

新しい年の年頭にあたり、ご挨拶を申し上げます。

まずは、元旦に発生した能登半島地震によりお亡くなりになられた方々や、そのご遺族の方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災され、今もご不自由な生活を強いられている全ての方々に心よりお見舞い申し上げます。そして被災地域の皆さまの安全と一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、2024年は甲辰(きのえたつ)の年。甲は十干(甲乙丙丁～)の始まりであり、物事の始まり。そして辰は十二支の一つで、発芽した植物がしっかりとした形になる、勢いと大きな力、成功ととらえることが出来る意味。この二つが合わさる甲辰は、新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった、縁起の良い年になるとのことです。新型コロナ禍の影を脱して迎える2024年、何か新しいことにチャレンジするのに最適な甲辰の年です。

当自治会も昨年は、新型コロナの5類移行を受けて各イベントの再開を進めてきた他、自主防災組織をより実効性のあるものにするための規約改正や地域防災力強化の取り組みとして定期的な防災訓練や各イベントの機会を捉えての防災体験等を実施してきました。また、デジタル化推進に向けての総務省実証事業への参加、等々を重ねてきています。今年はそのことを一つ一つ具体化していく年としてまいります。まずは、自らの命や安全を自ら守る、地域の安全は自分たちで守るという「自助」「共助」の意識を高め、災害対応においては避難所立上げや運営といった地域防災力の強化を図っていくこと。さらに、自治会のデジタル化により、災害時における安否確認、電子回覧板による情報伝達の速達性の確立・事務の簡素化、地域活動の見える化・情報発信、等々を進めていきたいと考えています。

こういった内容については皆さまにタイムリーにお伝えし、ご理解を頂戴するとともにご協力をお願いしたいと思います。最後になりましたが、会員の皆さまにおかれましては、この一年がより良い年となりますようお祈り申し上げます。

【各部からのお知らせ】

1. 親睦部より

《新春マラソン、賀詞交歓会で2024年の活動がスタート！》

1月7日にはこてはし台地区との共催で新春マラソン大会が4年ぶりに開催されました。

コロナ以前に比べるとやや参加者が減った印象ですが、み春野からも多くの方が参加され、ウォーキング(約4km)、マラソン(約2km、約4.2km)とそれぞれのコースを回りました。従来あった焼いもなど温かい食べ物は焚火の廃止のためありませんでしたが、代わって赤飯や焼き立てパンが配られたり、最後はくじ引き抽選会があり、ほとんどの参加者が景品を手にしていました。

同日の午後にはみ春野自治会集会所にて賀詞交歓会を開催しました。宴席の場には昨年イベント写真をスライドショーで投影したり、年頭にあたり新年に対する思いを漢字一字で書初めするなどしながら楽しく懇談して頂きました。

本年も自治会員の皆様と一緒に様々なイベントを通じて地域のつながりを深めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

2. 広報部より

《miharuno.com ドメイン取得のお知らせ》

このたび、み春野自治会の更なるデジタル化を推進するにあたり、miharuno.com ドメインを取得しました。

今後は現在のmiharuno.shopドメインに構築されているホームページをmiharuno.comに移行し、より見やすく、使いやすいものにできるよう、作業を介しました。また、自治会からのメール等のコミュニケーションをmiharuno.comに統一できるよう、準備を進めていきます。以降時期については改めて皆様にお知らせします

3. 防災部より

《 地震を知って、備えを実践し、大切な人命を守りましょう！ 》

今後30年以内に遭遇する事故や自然災害を統計で表すと、台風通過は100%、交通事故で負傷24%、大雨で被災0.5%、台風で被災0.48%、交通事故で死亡0.2%、火災で被災1.9%、航空機事故で死亡0.002%という数字になります。M7.5前後の地震発生は99%、震度6以上の揺れの発生は26%です。

防災科研が提供するツールで「み春野」が揺れに見舞われる確率をシミュレーションすると震度5強は96.5%、震度6弱は59.0%、震度6強14.2%となり、地表地盤のゆれやすさは全国上位9%に入ります。参考まで、石川県輪島市における震度6強の確率は6%です。

地震から命を守る
正しい方法（動画）



4. 交通安全部より

《 運転中に地震が発生したら？ 》

今年は元旦から大きな地震が発生しました。運転中に大地震が発生したときは次のような措置をとるようにしましょう。どれも一度は聞いたことがあると思います。いざと言うときに思い出せるよう改めてご一読ください。

- 急ハンドル、急ブレーキを避け、できるだけ安全な方法により道路の左側に停止
- 停止後、地震情報や交通情報を聞き、その情報や周囲の状況に応じて行動
- 引続き車を運転するときは、道路の損壊、信号機の作動停止、道路上の障害物などに十分注意
- 車を置いて避難するときは、できるだけ道路外の場所に移動しておくこと
- 道路上に置いて避難するときは、道路の左側に寄せて駐車し、エンジンキーは付けたまま、窓を閉め、ドアはロックしないこと

5. 防犯部より

《 今年度も替わらず防犯対策の実施をお願いいたします！ 》

昨年末は、NEWS報道でもありましたが、自治会内で自動二輪車の盗難事件が発生しております。被害にあわないためには他人事とは考えず、各自しっかりと防犯対策をとると同時に、周囲に不審者が居ないか目を光らせましょう。【防犯の4原則】犯罪を防止するための4つの原則は、「時間」、「光」、「音」、「地域の目」といわれます。この4つの原則に基づく対策を組み合わせることで、より大きな防犯効果が得られます。

時間	光	音	地域の目
侵入までに時間のかかる建物部品を！ 例：ダブルロック等	家の周りを明るく！ 例：門灯、サーチライト等	警報機、防犯砂利で周囲に侵入を知らせる！	住民同士の連携、不審者への声かけを！

防犯対策は犯罪が起こる環境を減らす事。言い換えれば抑止力です。犯罪は誰の身にもおこります。「自分だけは大丈夫」といった根拠のない考え方を止めて、しっかりと防犯対策をお願いいたします。



Miharuno Memories (新春マラソン大会・賀詞交歓会)